

代表質問

自 民 党



山崎直史

十二月五日、六日の本会議では、市長から提出された議案や市政の重要な事項について、自民党、民主党、公明党、共産党の順で代表質問を行いました。その主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

八都県市首脳会議

質問 首都圏の諸問題は複雑で多様化しており、広域で連携して解決すべきである。会議の結果について市長の見解は。

答弁 十九年十一月に行われた八都県市首脳会議では地方分権改革などについて意見表明を行うこととしたほか、私からは再生可能エネルギーの拡大について八都県市として積極的に取り組む必要性を訴え、洞爺湖サミットに向け環境をテーマとする八都県市のフォーラムの開催を提案し、二十年春の開催が決定した。

土地開発公社の将来のあり方

質問 保有資産の減少や地価下落が続く中で見直しが必要だが今後の見直しは。

答弁 土地開発公社は機動的・弾力的に公共用地の先行取得を行うなど重要な役割を担っているが、取得の件数と金額が小さくなってきており、経営健全化計画の進捗に伴い保有用地の簿価縮減も進んでいる。そのため十八年六月に土地開発公社あり方検討会議を発足させ、土地の先行取得機能の必要性や組織のあり方などについて検討を進めており、十九年度中に方針を決定することとしている。

学校運営協議会

質問 地方教育行政法に基づき設置したものが、現在三区だけとなっている。各区への設置スケジュールは。

答弁 現在川崎区、幸区、宮前区の四校の小学校に設置し、各学校では保護者や地域住民、校長、教職員が一体となって地域に開かれた信頼される学校づくりを進めている。今後二十一年度末までに中原区、高津区、多摩区、麻生区に中学校も含めて設置できる方向で検討していく。

全国学力・学習状況調査

質問 十九年春に実施された調査の結果を市はどう受けとめているのか。

答弁 今回の調査で測定できる学力は特定の一部分であり、各学校が児童生徒の学習状況を把握し教育課程や指導方法などの改善を図ることや、教育委員会が教育施策に生かすことに意義があると理解している。市の児童生徒の正答率は全国や神奈川県とほぼ同程度だが、これは公立学校の結果であり、私立中学校への進学率が他都市に比べ高いことを考え合わせると、川崎の子どもの学力は健闘しているのではないかと考えている。

危機管理対策

質問 陸上自衛隊武山駐屯地で行われた総合図上訓練に市職員が初めて参加した内容は。また二十年度以降の計画は。

答弁 十九年十一月に行った川崎市、横浜市、陸上自衛隊、神奈川県警の四機関合同震災対策図上訓練は、首都直下地震により甚大な被害が発生しているとの想定で、市災害対策本部と各区本部が情報収集や対応策の検討を行い、自衛隊の派遣要請から救出救助活動の開始までをロールプレイング方式で行ったものである。今後職員危機管理対応力向上を目指し、関係機関と連携強化を図るため、こつした訓練を継続していききたい。

小杉駅周辺地区の道路整備

質問 他都市では拠点開発に際し道路整備が後手に回り渋滞を起こすなどの実例があるが、市の取り組みは。

小杉駅周辺地区の整備は都市機能強化の観点から重要な課題であり、現在策定を進めている道路整備プログラム案でも国道四〇九号や都市計画道路東京丸子横浜線などの幹線道路整備を重点的な取り組みとして位置づけている。民間開発や市街地再開発などで一体的に整備する地区内幹線道路は、歩道状況などを都市計画で担保し、安全で快適な歩行者空間の確保・充実を図っていききたい。



小杉駅周辺

質問 小杉駅周辺地区の整備は都市機能強化の観点から重要な課題であり、現在策定を進めている道路整備プログラム案でも国道四〇九号や都市計画道路東京丸子横浜線などの幹線道路整備を重点的な取り組みとして位置づけている。民間開発や市街地再開発などで一体的に整備する地区内幹線道路は、歩道状況などを都市計画で担保し、安全で快適な歩行者空間の確保・充実を図っていききたい。

川崎縦貫高速鉄道線

質問 二十年度に鉄道事業許可取得、二十一年度に入工着工と示されていたが、現在の進捗状況と今後の取り組みは。

答弁 これまで国に対し小杉接続計画の利便性や採算性などを説明し協議を進めてきたが、国土交通省の二十年度予算概算要求に新規の事業採算路線がなく、二十年度の許可取得は難しい状況である。今後市が整備・運行を行う第一種鉄道事業として早期事業化を目指し、積極的に取り組んでいく。

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区バリアフリー基本構想

質問 バリアフリー法に基づく基本構想

このほか、周産期医療、下水道事業、市の公共事業、地球温暖化対策などについて質問がありました。

川崎北部保健医療圏の病床整備

質問 市民の期待は救急搬送が可能な産科・小児科を備えた総合病院の実現だが、現在の計画概要と今後の見直しは。

答弁 十九年十一月に医療法人三成会理事長より新百合ヶ丘総合病院という名称で病院開設許可申請書が提出された。計画では産婦人科二十六床、小児科三十四床を含む三百七十七床の救急医療を提供できる総合的病院となっている。今後医療法に基づき審査をするが、二十一年後半に着工し、二十三年度中の開設に向け



市の救急車

救急搬送

質問 入院治療を要しない軽症患者の搬送を進めていく予定となっている。

送が六割近くとなっており、救急車の適正利用が求められているが取り組みは。
答弁 十八年三月に示された総務省消防庁の通知に基づき、頻回利用者への対応、一般市民に対する救急車適正利用の普及啓発、軽症患者への代替措置の提供などに取り組んだ結果、十三年から十七年まで毎年増加してきた救急出場件数が、十九年十二月二日現在で前年同日と比較して十二件の減少となっており、対策の効果が見られているものと考えている。

市街化調整区域

質問 市街化区域への編入候補地区の選定はどう行われたのか。また地権者の合意形成には丁寧な対応が必要だが見解は。

答弁 編入候補地区の選定は十二年の国勢調査による人口集中度の選定結果や、都市計画基礎調査における都市的土地利用割合などを考慮し、上麻生、古沢道北、古沢道南、戸手四丁目の四地区を抽出した。候補として示した地区については市街化調整区域の趣旨や今回編入に至った経過などの十分な説明が重要と考えており、町会の役員の方々や農業団体などへの説明、地区内権利者全員を対象とした説明会を基本に個別の対応なども行い、慎重で丁寧な対応を行っていく。

食育推進計画

質問 市の特性を生かした計画を策定することだが市長の見解は。

答弁 家族のコミュニケーションの減少などで子どもの心身をほぐさむ場としての家庭の機能が低下している中で、食にまつわるさまざまな経験を通じ、健全な食生活が実践できるよう食育推進計画の策定を検討している。計画では若い世代が多い市の特徴を生かし、食を通して健全な心と体を培う「こころ育ち」を目指す。また国際都市川崎における国際交流でさまざまな食材に接することで日本の食文化の再発見にもつながることを考える。

いじめの実態と対応

質問 ネットいじめが深刻な社会問題となっているが市長の見解は。

答弁 ネットや携帯メールなどの個人を誹謗中傷する書き込みは深刻な事態を招くため、保護者も含め情報モラル教育を徹底する。またこのような書き込みが発見された場合は直ちに学校に連絡をいたたくよう要請し、サイト管理者に削除を依頼するとともに被害が発生するおそれがある場合は警察などへ通報する。今後保護者や地域の方々、NPOなどと協力し防止に全力を挙げていきたい。

若年者就労支援策

質問 若年者のキャリアアカウンセリングが十九年六月にスタートしたが利用状況は。また年長フリーターに対する就業支援を検討すべきだが見解は。

答弁 若年者のキャリアアカウンセリングの相談件数は十九年十一月末までで百九十三件で、一日当たりの件数は増加傾向にある。またいわゆる年長フリーターなどに対しては、社会人としての知識やマナーを身につけるためのセミナーや、若年者、中高年齢者といった対象者別セミナーを活用し、就業支援に努めている。

団塊世代の地域社会参加

質問 団塊世代の経験などを生かせる施策が求められるが市の取り組みは。

答弁 団塊世代の定年退職が始まり、長年培った知識や経験を地域で発揮し、市民サービスの担い手として活躍していただくため、「いきいきシニアライフ促進事業」に取り組んでいる。具体的には市の取り組みの二元的な情報提供を図るため「かわさきシニア応援サイト」を開設するとともに、「リーフレット」として「かわさきシニア応援ガイド」を作成した。

防犯対策

質問 新実行計画案で新たな取り組みとしている防犯診断員や犯罪被害者の相談窓口の内容、スケジュールは。

答弁 防犯診断員は警察官OBなどが家庭や地域を訪問し、防犯上の観点から改善所を診断しアドバイスを行うことで、防犯意識の向上を図り、自ら防犯対策に取り組みよう支援するものである。また犯罪被害者などの支援相談窓口は、犯罪被害者等基本法に基づき、防犯診断員と併せて二十年度の設置を検討している。

自転車の総合対策

質問 自転車の利用環境整備に関する総合的な計画を策定すべきだが見解は。

答弁 急増する自転車利用に対し、走行マナーや利用者の利便性向上を考慮した自転車対策を推進するため、地域特性に応じた総合的な取り組みが必要である。そこで自転車などの駐車対策を計画的に取り組み地区の選定を行い、利用環境整備に関する調査検討を行った上で、市自転車等駐車対策協議会に諮り、二十一年度末までに「自転車等の駐車対策に関する総合計画」を策定する予定である。

このほか、新・行財政改革プラン素案、川崎産業観光検定、総合型地域スポーツクラブなどについて質問がありました。

お知らせ

二月十九日から二十年第一回定例会が開かれています。この定例会では、主に平成二十一年度の予算案などを審議します。